

# ふるさと館だより

No. **31**

2014. 9. 5

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 TEL044-813-4705 FAX044-814-0250 http://furusatokan.web5.jp/

## 第1回企画展・市民参加の作品展が終了

「ふれあいクラブ高津」の方々による趣味の作品展に**300人**が来場  
6月20日（金）から4日間にわたり、高津区老人クラブ連合会（高津・橘地区、27クラブ）



104名の方々の作品150点が展示されました。  
今年度も一年間、丹精込めて創りあげた作品（書道、陶器、絵画など）だけに、いずれも来場者を感動させる素晴らしい出来栄の作品が揃いました。展示会場のあちこちでは作品完成までの苦労話や、次の制作への意欲を話し合う、ほほえましい光景が見られました。



▲企画展の会場

ふれあいクラブ高津の皆様の方々の力作を来年も楽しみにしたいと思います。

## 第2回企画展・記念講演会が終了 一区民祭参加事業

ある郷土史家から見たふるさと高津 ～徴兵令による溝ノ口の当時の様子～

地元郷土史家 上田恒三氏の寄贈史料（古文書）を披露しながら、明治6年（1873）山県有朋



▲企画展会場

を中心に施行された徴兵令が「どのような経過で実施されたか」を中心に展示しました。7月20日（日）には新井勝紘氏（専修大学教授）をお招きして「徴兵令が出された背景とその影響」をテーマに講演会を行いました。講演では上田氏寄贈史料や「竹橋事件」などを話材にいただきました。特に徴兵忌避は興味深く伺いました。参加の方々から「展示内容にピッタリの講演内容でよかった。」「徴兵令について改めて理解しました。徴兵忌避などとても考えつかないことです。」などの感想が寄せられました。



▲講師の新井教授

（参加者 42名）

## ☆歴史探究講座 ～講演会参加者を募集しています。～

○テーマ 「石造物入門 パート1（高津区を中心に）」  
～石造物を見て歩くための基礎知識～

●日時 9月13日（土） 午前10時～12時

○講師 横田 忠夫氏（高津シルバーガイドの会会員）

※現在募集中です。詳細はふるさと館までお問い合わせください。



▲ふるさと館前の道標

## ★歴史探究講座開催のお知らせ

### 第2回講演会参加者の募集

○テーマ 「石造物入門 パート2（高津区を中心に）」  
～石造物を見て歩くための基礎知識～



石造物にはさまざまな種類があります。それが造られた目的や彫刻の意味を知ることによって、地域の歴史や石造物の魅力を発見することができます。今回の石造物入門パート2では、特に板碑を中心に石造物が中世から近世にどのように広がりをもったかを興味を持てるように講演していただきます。

●日時 **10/18**（土）午前10時～12時

○講師 渡辺 美彦氏（郷土史家）

●会場 大山街道ふるさと館（イベントホール）

○定員 60人（定員になり次第締め切ります。）

●参加費 300円（資料代を含む）

○申込み 9月10日（水）から電話、FAX、ふるさと館の窓口で受け付けます。



## 街道学習講座参加者の募集

“なるほど！歩いて楽しい大山街道”

街道研究家の中平龍二郎氏と深秋の大山街道を歩きませんか。皆様の要望にお応えして、今年度は3回シリーズで実施します。

◆日時とコース

（ ）の距離数は街道のみのキロ数です。

	日時・集合場所	内容・集合時刻
第1回	10月29日（水） 田園都市線 青葉台駅改札口	青葉台から長津田 （約3.0キロ） 集合時刻 12時50分
第2回	11月12日（水） 田園都市線 長津田駅改札口	長津田から町田辻 （約4.5キロ） 集合時刻 12時50分
第3回	11月26日（水） 田園都市線 南町田駅改札口	町田辻から鶴間 （約4.6キロ） 集合時刻 12時50分

※行程の都合上、13:00に出発いたします。

◇定員 25人（先着順）

◆参加費 500円（保険料及び資料代含む）

参加費は3回分として当日集金します。2回目以降欠席された場合、払い戻しを致しませんのでご了承ください。

◇申込み 10月1日（水）から電話、FAX、ふるさと館の窓口まで

※「街道歩き」の詳細は9月下旬（配布予定）の案内チラシをご覧ください。



## ミニふるさと発見展

## “溝ノ口村の歴史”

9/1 から展示室前のスロープに往時の溝ノ口の写真などを展示します。

# 子ども大山街道探検クラブの活動



## ～6月 大山街道の史跡を探検～

6月の探検クラブは溝口神社、宗隆寺、片町の庚申塔、ねもじり坂方面を探検しました。



▲溝口神社

庚申塔は道しるべの役目を果たしていました。また、村に悪い病気が流行らないようにと願って建てられたそうです。石塔の下の方には『見ざる、言わざる、聞かざる』三猿が彫られています。猿は賢い動物なので、いろいろな石像物にも彫られたようです。



▲溝口の庚申塔

見学後、子どもたちは「知らなかったことがいっぱいでした。おもしろかったです。」などの感想を話していました。



## ～7月・8月 夏休み自由研究の取り組み～

7月と8月は自由研究への取り組みが活動の中心です。7月16日の活動はどのように研究を進めたらよいか、高橋和一 ふるさと館職員のお話を聞きました。



▲講師の高橋職員

子どもたちは高津区社会科作品展に出品された作品例や、自分の研究の題名を決めるヒントになる「みぞのくちふしぎ発見」の話に熱心に耳を傾けていました。一人一人が研究を進めるうえでのイメージをより具体的にもつことができましたようです。

7月23日は32人の子どもたちが参加して自分の研究をどのようにまとめるか、ふるさと館スタッフの助言を聞きながらメモ帳に

記録していました。8月にはどのような作品に仕上がるか楽しみです。ふるさと館の職員もきめ細かに支援していきたいと思えます。



▲熱心にお話を聞く子どもたち



▲昨年度の研究発表会

# 大山街道(二子・溝口宿)をゆけば

二子・溝口宿の主な史跡をシリーズで紹介します。街道散策の折の参考になれば幸いです。

## “第2回 二子神社と岡本かの子碑” (所在地：高津区二子)

多摩川の二子橋にほど近く、二子神社があります。古くは神明社と称し、創建は寛永18年(1641)といわれ、旧二子村の村社でした。境内には、白いモダンアートの記念碑があります。川崎をはじめ全国の愛慕者によって昭和37年(1962)11月に建てられました。彫刻の台座には「この誇りを亡き一平とともにかの子に捧ぐ 太郎」という制作者で長男の岡本太郎の銘が刻まれ、その横に「ととしにわが悲しみは深くしていよよ華やぐ命なりけり」という歌が、現代風に直されて御影石に刻まれています。



▲二子神社

晩年の自身の心境をそのままに歌ったものといえます。またかの子の業績を讃える亀井勝一郎の文を川端康成の書によって刻んだ碑もあります。なお、岡本かの子は明治22年(1889)3月1日、旧二子村(現・高津区二子)の旧家大貫家の別邸(現・東京都港区)に生まれ、幼時をこの二子で育ちました。その近くの二子神社に碑が建立されました。



▲岡本かの子碑

### 大山街道アクションフォーラム開催

7月13日、第16回「大山街道アクションフォーラム」が高津区役所で開催されました。地域や行政、大学が連携し、大山街道界隈の活性化に取り組む事業としてスタート。当日は、約30人が参加し、「モノ」「アート」「食」「景観」の4グループに分かれ、大山街道の未来について様々なアイデアを出し合うなど会場は熱気に包まれていました。



### 第41回高津区民祭大いににぎわう

7月27日(日)「大山街道ふるさと館」が本会場となり、高津区民祭が開催されました。当日は、音楽や御輿、万灯パレードなど迫力あるイベントが次々と繰り広げられ、大勢の人々の目を楽しませてくれました。今年も、途中雷雨に見舞われましたが、無事に全行程が終了し交流の輪を広げる素晴らしい一日となりました。



## —高津図書館との連携事業—

### 探検クラブの作品展とおはなし会

6月20日(金)から7月1日(火)の12日間、高津図書館展示室において子ども大山街道探検クラブの子どもたちの作品展が行われました。また、6月22日(日)には、探検クラブの子どもたちがお世話になっている高津図書館よみきかせの会「めんどり」の方々によるおはなし会が作品展会場で開催されました。



### 申込み・問合せ 大山街道ふるさと館

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3  
 電話：044(813)4705 FAX：044(814)0250  
 開館時間 ・9：30～21：30  
 休館日 ・年末年始(12月28日～1月4日)  
 施設点検日 ・毎月 最終金曜日  
 床清掃 ・奇数月 第3水曜日  
 ※施設点検日、床清掃日は会議室等の利用ができません。  
 ※駐車スペースがありませんので、お車での来館はご遠慮ください。

### 一会場案内図



JR南武線 武蔵溝ノ口駅 下車 徒歩7分  
 東急田園都市線 高津駅 下車 徒歩5分